



川崎大師ロータリークラブ 週報

会長 星野 祐治
副会長 八尋 匡彦
幹事 奥山 啓寛
SAA 布川 浩

例会日:毎週水曜日 PM12:30~
 例会場:大本山川崎大師平間寺信徒会館
 事務局:〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井1F
 Tel.044-277-7569 Fax.044-288-8550
 URL <http://www.kawasakidaishi-rc.com/> E-mail:daisi-rc.1973@air.ocn.ne.jp

第2398回（本年度 第36回）例会 令和6年5月29日 一晴一

●司会 布川 浩SAA



「奉仕の理想」斉唱 平位 武ソングリーダー



●点鐘 星野祐治会長



本日の卓話者の紹介 星野祐治会長

本日はプログラムの変更をさせていただきます。
 川崎鶴見臨港バス株式会社
 取締役社長 平位 武会員
 常務取締役 鬼頭恒寛様
 「退会及び入会のご挨拶」です。

ゲストの紹介 星野祐治会長

川崎鶴見臨港バス株式会社
 常務取締役 鬼頭恒寛様

ご挨拶
川崎鶴見臨港バス株式会社
常務取締役 鬼頭恒寛様



私は1986年に京急電鉄に入社いたしました。バス部門に配属され30数年京急バスにいました。2020年、ちょうどコロナの時に京急グループの保険代理店に異動し2022年6月末から臨港バスに所属しております。ロータリークラブの事業運営等全くわかっておりませんが皆様の足を引っ張らないようにしていきたいと思えます。今後ともよろしくお願いいたします。

会長報告 星野祐治会長

原慎一郎会員のお父様がお亡くなりになりました。本人からのご要望で家族葬ということです。

幹事報告 奥山啓寛幹事



案内：

①川崎大師薪能のチケット
御招待券が2枚あります。6月28日金曜日17時30分から開演です。行きたい方がいらっしゃれば言っていただければと思います。

②地区クラブ満足度調査へのお願い

③次週（6月5日）はいつも通り信徒会館地下会議室での例会となります。

④例会終了後は定例理事会がございます。該当の方はよろしくお願ひします。

掲示：

⑤地区ロータリーアクト主催の「第5回タウンホール例会年次活動報告・卒会式のご案内」を掲示します。

出席報告 町田喜江出席委員長

本日は先週の出席報告をさせていただき、本日は次週にさせていただきます。



	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2397回	43	38	22	16	57.89%
2395回	43	38	23	15	60.53%
前々回の修正	メイクアップ	1名	修正出席率	63.16%	

メイクアップ：奥山啓寛幹事

スマイルレポート報告 八尋匡彦副会長



本日のニコニコのテーマ

「平位会員、鬼頭様、本日の卓話よろしくお願い致します。」

炭谷博功会員	横山俊夫会員	布川 浩会員
星野祐治会長	奥山啓寛幹事	野澤隆幸会員
安藤賢一会員	牛山裕子会員	清水 暁会員
平位 武会員	八尋匡彦副会長	石渡勝朗会員
岩井茂次会員	町田喜江会員	檜山雄彦会員
猪狩佳亮会員		

委員会報告

●親睦活動委員会 横山俊夫委員長

来月が星野年度最終月です。6月12日に夜間移動例会を開催します。すでに沢山の方にお申込みいただいておりますが、若干の余裕があります。本日もしくは来週にお申込みいただければと思います。会費は今日お支払いいただける方は今日、来週頂ける方は来週、当日は場所的に集金業務が混雑するといけないので今日、もしくは来週中によろしくをお願いしたいと思っております。

場所はルフロン10階の「叙々苑」で確定しています。



卓話者 平位 武会員



6月の最終例会までが私の任期で、その後は一緒にまいりました鬼頭が引き継がさせていただきます。どうか私以上に鬼頭をよろしくお願いします。

私はプロフィールの④ロータリークラブの加入が2021年10月です。牛山会長の2回目の年だったと思います。

私の記憶ですと坂東さんが副会長で、布川さんが幹事だったと思います。会場が信徒会館ではなく階段を上った上の場所で、こういうところでやるのかなと思っていたら、その後信徒会館に移りました。最初はコロナ対策で例会も短かったりなかったりでしたが、50周年がコロナの真っ最中で私は何もわかりませんでした、大変だった。皆様のおかげでできましたが本当に皆様があればプログラムをどうしようかということを真摯に話し合っているのを聞いて本当にすごいなと思いました。

プログラム委員長ということで昨年7月から拝命して、どんな話をしたらいいのかわからなかったのですが、前任の方から色々アドバイスをいただきましてなんとか。本当は川崎大師の駅長さんに来ていただく予定でしたが、残念ながら中止となってしまったのですがまた次回以降引継ぎの中でやっていきたいと思っております。

地域とのつながりが一番大きくて、臨港バスはもちろん地域密着型のバス会社なのですが、なかなか地域の方と触れ合う機会が少なく、ここにきて川崎大師様はもちろんですが、大師駅前で献血をやったり、商店街でいろいろ卓話をやっていただいたり、ここにいる沢山の方と触れ合わせていただいて2年半くらいでしたが、ありがとうございました。

改めてまた6月の一番最後の週には少し挨拶させて頂くかもしれませんが今日は、長い間本当にありがとうございました。

簡単にバス事業の話とかさせていたいただきたいと思っております。最初のページに「経営者に聞く」というのがあります。これは神奈川県経営者協会の会報に寄稿した部分です。中身は読むと長くなってしまっているので見出しだけみま

すと、まずバスが立ち席がある、2024年問題、バス乗務員の労働環境、新しい事への挑戦と、ここの卓話でも運輸部長の岩田というものがさせていただきました。自動運転やオンデマンドバスなどの話も書いてあります。時間のある時にじっくりお読みください。

次の2ページ目をお願いします。簡単に私のプロフィールです。年齢は65歳、1958年8月生まれで成年です、もうすぐ66になります。趣味は、私もイニシエーションスピーチを一昨年くらいにやらせていただきましたが、高校大学とバドミントンをやっており、スポーツが得意です。あとはマラソンです。北海道サロマ湖の100キロマラソンに10回まいりました。一番早かった時で10時間くらいで完走しました。いまでもマラソンをやっています。

居住地です。生まれは東京の目黒区、シティボーイと僕は言いますが、皆さんからはあまり信用してもらえません。今でも実家はございます。その後父の転勤で仙台に4年間、小学校の時に西東京市、今は市町村合併で変わってます、当時は田無市に住んでいました。その後は水戸市、これは茨城大学という水戸にある大学に4年間いました。その後東京に戻ってきて京急電鉄に入りました。現在は能見台に住んでいます。

略歴ですが、先ほど鬼頭さんからございましたが、京急電鉄に鬼頭が1986年、私はその4年前の1982年の4月に京急電鉄に入りました。

最初は品川駅に配属になりました。当時は自動改札が全然なくて、切符切りをやってよく血豆を作っていたのですが、そんなことをしていました。その年の10月に人事課に配属になり採用や任命書などを、そのあと1990年9月に上大岡京急百貨店の準備室の立ち上げ、地主交渉やそんなことをしていました。その時いろいろ上司とぶつかったりして本当にやめようかなと思った事が人生で1回だけありました。当時とらば一ゆとかリクルートの本を買ってきたりしたこともありました。

その後1993年9月人事部労務課なんです、いわゆる組合関係です。今でこそ私鉄総連はおとなしいですが当時はストライキをやったり、京急はやらなかったですが、JRはよくやったりして大変だったのを覚えています。よく京急はストライキをしないから学校は休みにならないから困ると言われたのをよく覚えています。実際に組合関係をしていたときは大変でした。

1999年9月ここで今まではずっと別の事をやっていたのですが、京急電鉄の自動車本部、いわゆるバスです。鬼頭はその時にすでに先輩でいましたが、そこに配属になりました。2006年6月に京浜急行バスに転籍とということで、当時はバスというものがいろいろな意味で厳しくて、京急電鉄から自動車本部に、1800人いましたが全員一人一人承諾書をもらい、私は転籍担当部長みたいな感じで、退職金も皆、精算して籍を移ったと。1800人という結構大変だったと。何とか終わりました。

2012年6月に京急バス社長になり、京急電鉄の取締役に

なりました。株主総会に初めて出ました。傍目でみると楽なのですが、実際に答弁する方になると、「あそこのバス停が」と言われてしまうと本当にわからなくて…。大師駅前などわかるバス停なら良いのですが、東一丁目とか全然わからなくて困ったのを覚えています。2021年6月に当社の社長に赴任しました。今年の3月31日退任で現在に至っています。

次のページをご覧ください。

バス事業の特性等ということで、皆さんわかってらっしゃると思いますが、バスというのは道路を走る乗り物の中で唯一、立ち席があります。他のマイカーは絶対にありえないと。観光バス、都市間バスも座席定員なんです。路線バスだけは定員が70何名なのですがその時は単純に立っている。特に当社は混んでいまして評判が悪いのですが、立ち席があるのは都電、市電もありますが専用軌道ですので良いのも悪いのも特徴です。

やむを得ない急停車、急に人が飛び出してきたりする時に止まるわけです。その時に車内で結構倒れて、年配の方が倒れると、ろっ骨を折ってしまったり、結構大変なことになります。電車ですと飛び込みがあると入ってきたやつが悪いとなり、線路は強いのですが、何時だったか京急電鉄が神奈川新町でトラックが入ってきてというのはいろいろありましたが、基本的には電車は悪くないということで、うらやましいなと鬼頭と話をしています。

2番目が労働集約産業（高い人権比率）売り上げに対して人件費率が6割から7割。例えば100億売り上げがあった場合は60億から70億が人件費です。そうするとどうしようとなると、経営を維持するためには人件費を抑制するしかない。そんな形で分社とか転籍等。臨港バスの皆さん等記憶にあるかどうかわかりませんが、臨港グリーンバスをつくりました。10年ほど前に合併しましたが、平たくいえば、今の賃金待遇ではなくもっと安い人件費で人を取ろうと、今の賃金カーブが分断になりますので人件費がさがる。

転籍等は先ほど言いましたが、1800人を当時のバス事業本部に全員転籍しました。もちろん退職金を払ったりはしますが、人件費の削減。それからそれぞれの各社になり細かなことが色々ありましたが正直、いろいろ大変でした。

人件費の話がありましたが、たまたま資料として年収の話があります。1994年当時のバスの運転手さんは日本バス協会の統計で、日本のバスの運転手さんの平均年収が600万、時間外やボーナスなど全部含んでなのですが、その時の一般労働者は480万だったんです。ところが2020年に運賃値上げも全然しなかったんで、バスの平均が430万、ところが一般の人の賃金は480万で変わっていないということで、時間外や色々なものがあつたのですが、こういう意味で人件費が抑えられてきたと、非常に厳しい感じです。

3番目です。乗務員不足、生命を預かる、後ろにお客様

が乗っています。他にも色々生命を預かっている人もいますが、事故は死亡事故に直結しますので厳しい。不規則な勤務で朝の4時に出たり、夜中8時に出たり、帰ってくるのが1時になったりしますので、時間が不規則だと、時間外依存賃金体系といって時間外で食べているような感じです。例えば基本給が20万としたら、時間外で20万稼ぐとある意味ではいい、でもやりたい人はお金が稼げるという意味ではいいのですが、労基法が改善になり時間外ができなくなり、それで一気に下がったと、今は80時間ですよ。前は160時間とか200時間とか当たり前でやっていたので、200時間というと殆ど家に帰らないで夜泊まっていました。そんな状況です。

それで乗務員2024年問題があり、今日も川崎市交通局さんの話がありましたが、減便や路線廃止の話がありました。給与改善ということで28年ぶりに申し訳なかったのですが220円に10円上げさせていただきました。

乗務員不足で連結バス、デマンドバス、自動運転、最終的に地域の交通を支えることが我々の使命ですし、企業のやりがいを感じました。

嬉しかったこと。今でも覚えておりますが、1つは京急バスの頃ですが東京から宮古に行くバス（今は廃止になりました）を夜行で運行しています。東北大震災があった時に宮古の町もめちゃくちゃになってしまいました。新幹線も全部止まりました。高速道路も。バスだけは通行許可書もらい1週間くらいで始めて運行したんです。21時30分くらいだったと思いますが。お客さんたちはものすごい荷物を持ってきました。発車したら拍手がおきました。本当にこれはいまでも良かったと思えました。

もう一つは雪の日に全然動かなかったのです。うちのバスはそういう部分は強くて、雪の中でバスが来て拍手。これは本当にうれしかったです。地域の交通を支える、地元に着した企業として動いています。

5番め以降は簡単に終わりますが、42年間会社において、人事とバスの経験が長いです。バスの方は何をしても事故が怖いと。今でも癖で枕元に携帯電話を置いていますが、夜中でも死亡事故があると電話がかかってきます。私が行かないと被害者の方に謝ることができないので行くと、「何来たんだよ、帰れ」と言われますが、そこで帰るわけにいかないの、本当にこれは一番バス事業は厳しいなと思えました。人事もそうですし、京急バス、臨港バスに来ててもそうですが、会社の秩序維持、どうしても色々な不祥事が出ると思いますが、まずお酒を飲んでバスを運転、嫌な話ですが横領、セクハラいろいろございます。そういう中で懲戒解雇をやったり。50人では済まないくらい懲戒解雇を言い渡しました。その人の人生を左右するので、非常に辛かった。

本当に辛かったのは懲戒解雇した方で自殺をしてしまったという話を何人が聞いたことがございます。本人が悪いのですが、本当にそれはつらかったです。わからないのですがいたずら電話が本当に多く、最近でこそ減りまし

たが。ナンバーディスプレイでわかりますが非通知で夜中の2時とか3時とかにかかってくるのが毎月20日とか決まっているんです。家内が嫌がってしまいまして、警察にも相談したのですが危害もないのでどうしようもないというので。自然になくなりましたが。本当にそれは嫌でした。特に危害を加えられていないのですが、皆さんもそういう嫌な思いを沢山されていると思います。

それから退職したいと思ったのは42年間で1回だけで、京急百貨店の準備室があり、立ち上げるには地元の方との話や。京浜急行はデパートをやっていたんです。伊勢丹、大丸、西武などいろいろな人が来ていただきトップを取りたがるというか。自分たちのペースにしたいという中で色々な上司がいて、その時はきつかったですね。結果的にはそこに3年間いましたが、どこかで鉄道会社は異動があるので何とか頑張りました。今でこそパワハラとかなんとかありますが、当時は何もなくて、こちらが悪くなくても文句を言われたり大変だったことを思い出します。

いずれにしても色々なことがあり、辞表を常に机の中に入れてあり、日付だけ入れればいようにして常に持っていました。

先ほど言いましたが、とにかく死亡事故があると。とにかく皆さんバスには近づかないでいただきたいと。乗ったらつり革を掴んでいただき、急発進とかあればよろけたりしますが、よろしくお願ひします。

ロータリークラブも含めて本当に42年間皆さんに支えられてここまで来たというのが実感です。やっといくらか自由になってきましたので、字が汚いのでペン字でもやろうとか、旧東海道を歩く会のボランティアを募集しているらしいので、そんなことをやったりとか、いずれにしる家内に迷惑をかけていたので、注意してやっています。どうもありがとうございました。

川崎鶴見臨港バス株式会社
常務取締役 鬼頭恒寛様

先ほども言いましたが、ロータリークラブの事を何もわかっていません。是非皆様からご教示いただければと思っておりますので宜しくお願いします。

総評 星野祐治会長

平位会員、長きにわたりロータリー活動御苦勞様でございました。

何分にも私、川崎臨港バスということで大企業の社長さんにも関わらず、受付もやってくれる、色々なところを手伝ってくれて、本当は私などお会いできるような会社の社長さんではないのにもかかわらず、本当に気さくにやっていただき、基本的にはあと1年くらいときいておりますが、急に電話をいただき会社を退社しなければならぬときいたので、「本当ですか!」と聞き返したくらいびっくりしている今現在のところですよ。

どうしても習わしで臨港バスさんの方はやはり社長様が会員ということでやっていただいたのですが、次の社長さんと兼任で、常時大師にいらっしゃらないということなので、せっかく平位さんが一生懸命良い関係を築いていただいたのに、いらっしゃらない会員になってしまうのかと危惧しておりましたら、今回、鬼頭様が代わりに、こちらに常駐している方なので例会に出て頂けるとお聞きしておりますので、良い関係を築きながら、さらに地区の皆様川崎大師ロータリークラブ、そして臨港バスということで手を組みながらタッグを組んで、一緒に色々活動をしていきたいと考えている次第です。

平位会員におかれましては、何時でもウェルカムですので時間があれば会社に寄った時にでもいいですから、遊びがてら来ていただくことを切にお願いして本日の卓話の御礼とさせていただきます。

ありがとうございました。

●閉会宣言並びに点鐘 星野祐治会長

開催日：2024年6月12日(水)
移動例会「年度末移動例会」です。

場所：焼肉「叙々苑」
川崎区日進町1-11
川崎ルフロン 10階

時間：17時30分 受付開始
18時00分 点鐘
20時00分 閉会



檜山 雄彦/八尋 匡彦/竹中 裕彦